



雪質を讀んでの戦い

2月10日柏が丘球場の特設コースで雪上パークゴルフ大会が開催され、町内外から愛好者53人が参加しました。競技は4人の組に分かれ18ホールのコースを2周し競われました。雪の上では思わぬハプニングが続出。雪の凹凸で球の方向が変わったりして選手を悩ませます。「雪上でのパークゴルフは力加減が難しい」と常連選手の声。天候も競技に微妙に影響するそうです。他の人の打球も参考にしながらプレーを行っていました。

表彰式では、賞品のほか町の特産品も贈られ、来年の再会を誓っていました。

林間コースで心地よい汗を流しました

2月25日に遠浅歩くスキー同好会の皆さんがアイリス団地奥の林間コースで歩くスキーを楽しみました。晴天に恵まれ、さわやかな風が吹く中で参加した19名の会員は体力に合わせて心地よい汗を流しながら



出発地点まで戻ってきました。

「この壮快感は最高。健康づくりには最適ですね」と感想を述べ、多くの方の参加を呼びかけていました。

心と体の健康を学ぶ
第1回安平町家族の健康を守る集いが2月22日に早来町民センターで行なわれ、約130人の町民が集まりました。

午前中は気軽に楽しくできる簡単なストレッチで体をほぐし、午後からは更年期や向老期の心の健康について苦小牧緑ヶ丘病院の土屋潔院長の講演が行なわれました。

参加されて方は、心と体の健康の大切さを改めて学びました。



心地よい汗と明るい笑い声

2月25日追分小学校で町内ミニバレーボール大会が開催され8チームが参加し、1チーム4人構成によるリーグ戦で行なわれました。

午前9時40分に競技開始、決勝戦が終了したのは午後3時過ぎで、バドミントンのコートを使い軟らかいボールによる試合の中でミスや好プレーが続出。豪快なスパイクが決まったときは仲間から祝福の言葉が、失敗したときには「ドンマイ」と励ましの声がかけていました。

20歳の若者から70代の熟年まで幅広い人が出場した大会に「年齢に関係なく楽しめるミニバレーを早来地区の方にも知ってもらいたいですね」とその魅力を語る主催者。会場では終日心地よい汗を流しながら選手の明るい笑い声が響いていました。



胆振教育長から表彰状を受ける阿部好次会長(写真左)

今回の受賞はこのように取り組みが教育の実践活動として評価の対象となったものです。

S Lの保護と鉄道文化の伝承が評価されて
平成18年度胆振管内教育実践表彰式が2月23日に室蘭市で行なわれ、安平町追分S L保存協力が表彰されました。

この会は、旧国鉄追分機関区O Bの皆さんを中心に昭和50年に設立。蒸気機関車『D51320』号機の永久保存に努める一方、学校の児童や町内外の人にS Lについての解説を行うなど蒸気機関車を通じて鉄道文化の伝承に貢献してきました。